

平成 26 年 9 月 18 日
市川市臨海整備課

市川漁港整備事業計画について

1. 計画概要について

(1) 目的

市川漁港は、漁港に隣接して漁場があり、漁業の根拠地として重要な役割を担っている。しかしながら、市川Ⅱ期埋立計画を前提として整備されたことから狭隘で、十分な漁港施設用地もなく、漁業活動に支障をきたしている状況にある。また、市川市内の漁業者数は84世帯であるが、登録漁船数290隻の1/2以上は、漁港以外に係留しているなど、漁業の活動拠点としての機能を十分に果たすことができていない。さらに、昭和46年の完成から約40年間が経過し、外郭施設などの老朽化が激しい。

このような状況から、外郭施設、係留施設及び輸送施設を整備し、安全性の確保や漁業活動の効率化による生産コストの縮減を図る。

また、漁港の主たる利用者である市川市行徳漁業協同組合及び南行徳漁業協同組合からも平成24年1月に市川漁港の早期整備について要望書が提出されているところである。

(2) 整備内容

①施設概要

本事業は漁業活動が営まれている区域での工事となり、また、他の海上工事、漁業活動状況、海難防止対策等の施工条件が海上保安庁より指導されることから、工事期間が長期となる見込みである。このため、事業期間をⅠ期、Ⅱ期に分けて事業を実施する。第Ⅰ期事業の整備位置は現市川漁港区域内で、漁港の西端から東西方向へ約207メートル、南北方向へ約126メートル拡大して整備する。

なお、第Ⅱ期事業計画については、事業基本計画案作成時に改めて検討する。

・第Ⅰ期計画

係留漁船数 88 隻

防波堤 約 366m (ジャケット式 (傾斜板式)、杭式)

係留施設 約 395m (杭式)

駐車場 約 290 m² を整備 (杭式)

・全体計画

係留漁船数 194 隻

防波堤 約 720m

係留施設 約 645m

漁業施設用地 約 12,500 m²

②整備費 第Ⅰ期計画 約 18 億円 全体計画 約 44 億円

③今後のスケジュール

平成 27 年度 漁港整備事業 (第Ⅰ期分) の測量調査、土質調査、実施設計

平成 28-32 年度 漁港整備事業（第Ⅰ期分）工事
平成 33-42 年度 漁港整備事業（第Ⅱ期分）

（３）整備効果

①生産労働効率化及び近代化

外郭施設及び係留施設の整備などにより、入出港待ち時間や陸揚準備作業等の効率化を図り、漁業活動に拘束される時間を短縮する。

②安全で快適な漁業地域の形成

係留施設のエプロン及び物揚場を設置することで、漁獲物の運搬等の効率を改善し、安全な漁労活動の確保を図る。

③生産労働の担い手支援

外郭施設及び係留施設の整備などにより、より多くの漁船が漁場近くに係留できるようになり、労働条件の改善による後継者の確保に寄与する。

2. 漁場に与える影響について

本事業は千葉県環境影響評価条例の対象事業ではないが、環境への配慮が求められることから、環境影響評価を行った。

（１）環境の現況

「千葉県環境影響評価条例に基づく対象事業等に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針並びに環境の保全のための措置に関する指針を定める規則（技術指針）」を参考に下記の選定項目について確認した。

・水質、大気質、底質、流況、騒音、振動、地形及び地質、土壌、動物、生態系、海洋生物、景観

（２）構造物が与える影響

①構造選定に当たり配慮した事項

市川漁港は三番瀬の中にあり整備にあたっては、地盤改良を伴わず、海流への影響の少ない構造形式による設計を行い、環境負荷低減を図った。

- ・防波堤 ジャケット式（傾斜板式）
- ・物揚場 杭式
- ・駐車場 杭式

②評価結果

いずれの選定項目についても供用後の環境への影響はほぼないと予測している。

（３）工事中的影響

①工法の特徴、工期の設定に当たり配慮した事項

市川漁港は三番瀬の中にあり整備にあたっては、水質を汚濁しないため地盤改良を伴

わず、ノリ漁期の海上工事を実施しない工期設定が可能で、海流への影響の少ない構造形式による設計を行い、環境負荷低減を図った。

② 評価結果

水質については、浮遊物質（SS）に関して水産用水基準を参考に下記の保全措置案を検討する。

保全措置案

案1 密閉型グラブ浚渫船を使用して汚濁発生量を削減

案2 汚濁防止枠を設置した普通型グラブ浚渫船を使用して汚濁発生量を削減

水質以外の選定項目については工事中の環境への影響はほぼないと予測している。

3. その他

市川漁港整備事業計画の経緯・経過及び予定

年度	協議内容等	備考
平成12年度 ↓ 平成17年度	千葉県埋立中止発表、三番瀬円卓会議、三番瀬再生会議を経て三番瀬再生計画に漁港整備が位置づけられる。	
平成18年度	市川漁港整備基本計画策定	
平成19年度	市川漁港測量調査 市川漁港土質調査	
平成20年度	環境影響評価に伴う調査	
平成21年度	基本設計 環境影響評価	
平成22年度	関係機関協議	
平成23年度	関係機関協議	
平成24年度	関係機関協議 基本計画・基本設計等修正（第Ⅰ期、第Ⅱ期に分割）	
平成25年度	関係機関協議 市川市行徳臨海部街づくり懇談会へ報告 事業基本計画案パブリックコメント実施 * パブリックコメントの結果、特に意見無し 千葉県三番瀬漁場再生連絡協議会へ報告	平成25年度以降 第Ⅰ期事業についての作業
平成26年度	事業基本計画作成 国庫補助要望・協議 三番瀬専門家会議へ報告 水産庁事業事前評価	
平成27年度	調査、設計	
平成28年度 ↓ 平成32年度	工事開始（第Ⅰ期事業） ↓ 工事完了（第Ⅰ期事業）	

* 第Ⅱ期事業計画については、事業基本計画案作成時に改めて検討する。

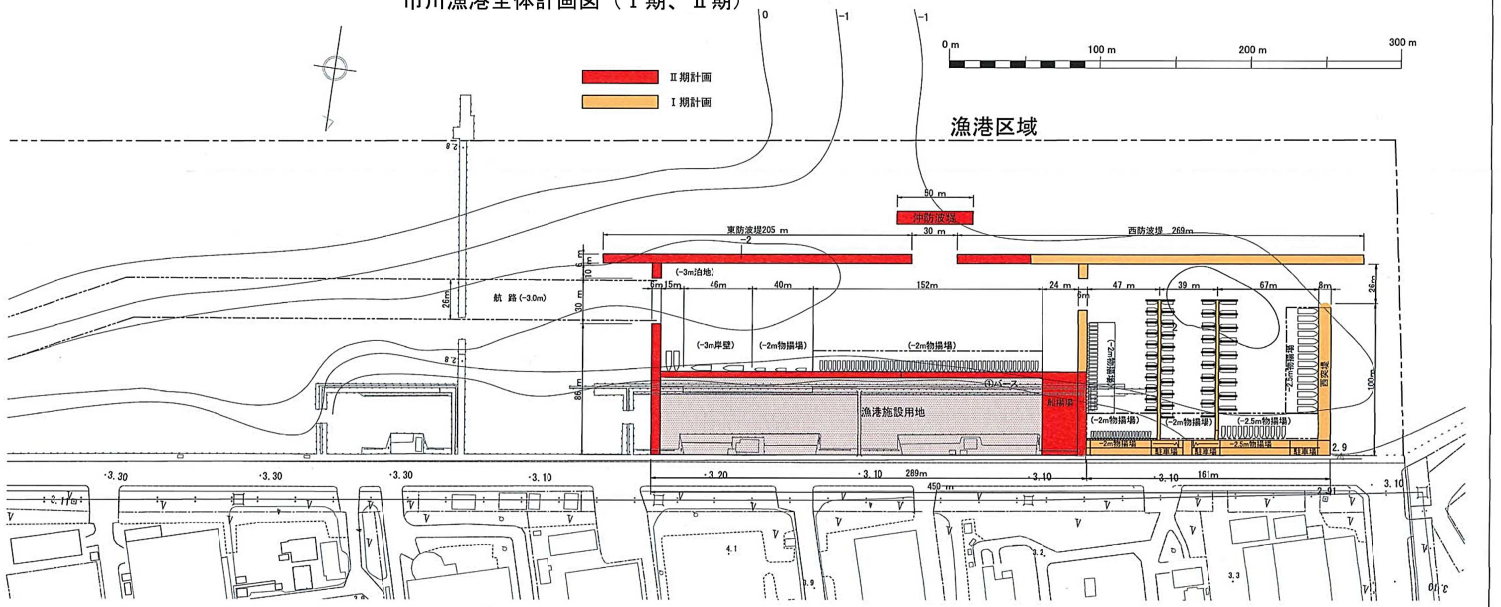
市川漁港全体計画図 (I期、II期)



II期計画
I期計画

0 m 100 m 200 m 300 m

漁港区域



市川漁港第I期計画平面図



0 m 100 m 200 m 300 m

漁港区域

